学校だより（家庭数配付）　　令和8年9月 15日

鴨川市立田原小学校

田原っ子

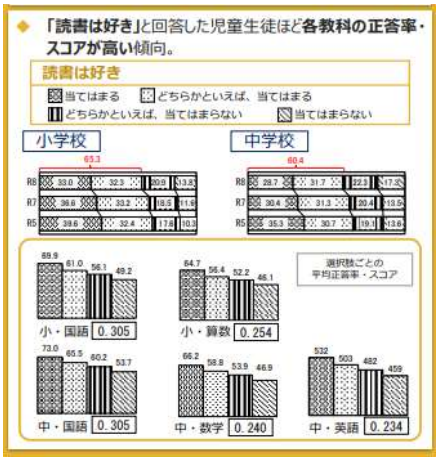
NO.10

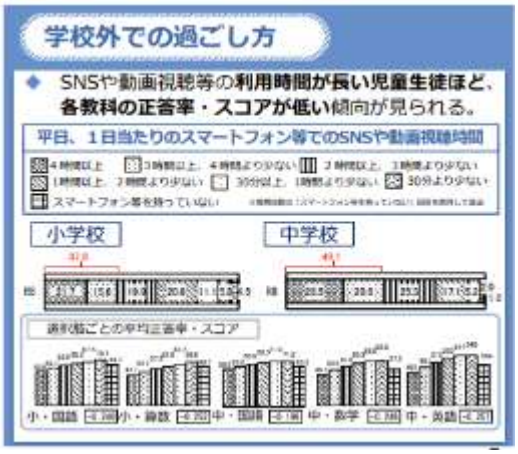
文責

全国学力・学習状況調査結果から

この夏に、毎年６年生を対象に行われている、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。この調査の目的は、全国的な児童生徒の学力や学習状況調査を把握・分析し学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるためのものです。

毎年、述べられていることではありますが、「読書は好き」「読書は役に立つ」と考えている児童生徒ほど、各教科の正答率が高い傾向が見られます。また、SNSや動画視聴等の利用時間が長い児童生徒ほど、各教科の正答率が低い傾向が見られます。







この夏、右写真にある本を読みましたので紹介します。著者の川島隆太氏は、東北大学の医学博士で、仙台市教育委員会と協力し、スマホ利用と学力の関係について長年研究をしてきています。

研究結果として、「スマホを使っている時は、思考の脳の活動は低く、脳がリラックスしている状態であるといえる。」「スマホを毎日長時間使っている子は、脳の発達が抑制されているのではないか。」ということが書かれていました。一方で、「読書をすると脳の左側の発達を促す。」「音読をすると脳の記憶力を高めることができるので、学習前に音読すると　高い学習効果が期待できる。」ということが書かれていました。

最後に、スマホを完全に否定するのではなく、メリットとリスクを理解し、自分なりの扱い方（家庭内ルール等）をしていくことを求めていました。

鴨川中学校区の保健指導の一つとして「寝る１時間前から、スマホやタブレットをやめる」という取組を推進しています。また、田原小でも、１０月２４日（土）のフリー参観の午前中に、１２３年と４５６年の学年別にスマホ利用等について県教育委員会より講師を招き講演会を開く予定です。ご都合がつきましたら、保護者の皆様もご一緒に参加できればと思います。

指導室訪問を行いました

９月７日（月）は荒天だったため、臨時休業（児童は休み）となりましたが、職員は、午後に指導室訪問を行いました。これは、指導者の授業力向上のため、定期的に県教育委員会の各教科担当者が授業参観を行い、授業の進め方等について教員に指導・助言を行うものです。

今回指導を受けたことをとり入れ、児童にわかりやすい授業になるよう今後も努めていきます。




給食センター見学

９月８日（火）に、２年生が給食センターの見学に行ってきました。

事前に、給食センターでは、どのようにして市内の子どもたち全員の給食を作っているか予想をしてから見学に行ったので、どの子も興味津々で見学していました。また、センターの方の話を集中して聞き、しっかりとメモを取っていました。




鴨川市音楽発表会について

鴨川市音楽発表会は、１１月２日（月）に決定しました。参加学年については、例年通り４～６年生です。

当日のスケジュール等については、後日改めてご連絡いたします。